

解答

- 一 問一 A 疑問 B 状態 C 根底 D 想定 E 流通 F 努(める)
G 裏 H 過程 I 提案
- 問二 始め 重力に逆らい 終わり なっていった
- 問三 水道が止まっただけで、とたんに飲み水に困ること。
- 問四 オ
- 問五 遠くから電車で通勤しているため、それが止まると家に帰れなくなる人。
- 問六 はっきりわかる
- 問七 生きていくうえで、自力でしなければならぬこと。
- 問八 いのちの世話を社会の公共的なサービスに委託して暮らしているため、各人が自活能力を失っているということ。
- 二 問一 i ア ii ウ iii エ
- 問二 子どもにとって、全世界に近いぐらいの存在だ〔と_レ思うから。〕
- 問三 子どもが自分の思うようにやってくれない〔から。〕
- 問四 エ
- 問五 1 子どものことを思うあまり、機嫌が悪くなる
2 母親の顔をうかがって行動する
- 問六 自分の手元から離れていった後、息子が順調に人生を歩んでいったり途中で挫折したりすること。
- 問七 ただ、風に祈るばかり
- 三 問一 身に余るあつかいで恥ずかしい。
- 問二 「私」の謙遜を意外に思い、素直に受け取ればいいのにと_レ思う気持ち。
- 問三 「私」が死んだとき
- 問四 ア
- 問五 謙遜の気持ちを失わず、人の言葉の裏にある真実がわかる人。
- 問六 1 意地悪 2 ウ